

## 教育委員会会議 平成28年12月定例会 会議録

日 時	平成28年12月22日 (木) 13:30 開会      15:00 閉会	会 場	教育委員会室
出席委員	原田 良一      長江 真理子      真木 源      森 尚美	寺元 貴幸	
出席職員	和田学校教育部長      松尾生涯学習部長      忠政こども保健部長		
	戸田学校教育部次長(兼)企画調整官(兼)教育総務課長      朝田生涯学習部企画調整官		
	分部学校教育部次長(兼)学校施設課長      後藤生涯学習部次長(兼)スポーツ課長		
	峪川生涯学習部次長(兼)生涯学習課長      小坂田生涯学習部次長(兼)文化課長		
	平井こども課長      山田学校教育課参事      丸山保健給食課長		
	谷口図書館長      尾島津山市史編さん室長      平岡歴史まちづくり推進室主幹		
	仁木教育総務課主幹      近藤教育総務課主任		
議 事	案 件	担 当 課	
1.開 会			
2.教育長あいさつ			
3.会議録署名者 について			
4.前会会議録の 承認			
5.教育長等の 報告			
6.議 事			
(1)議 案	津山市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について 津山文化センター整備検討委員会設置要綱について 津山文化センター整備検討委員会委員の委嘱及び任命について 平成29年度津山市立図書館の休館日について 津山市城東伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について	(学校教育課) (文化課) (文化課) (図書館) (歴史まちづくり推進室)	
(2)報 告	津山市議会12月議会答弁について 平成28年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果について 二宮公民館整備検討委員会委員の委嘱及び解嘱について	(各課) (学校教育課) (生涯学習課)	
7.その他			
(1)各課からの お知らせ	第25回津山加茂郷フルマラソン全国大会」募集開始について 津山市文化連盟文化講演会について	(スポーツ課) (文化課)	
(2)次回定例会の 開催について	津山市教育委員会会議1月定例会の日程について 平成29年1月26日(木)午後1時30分から		
(3)その他			
8.閉会			

傍聴者 0名

# 教育委員会会議 平成 28 年 12 月定例会 会議録

( 13 : 30 )

## 1. 開 会

## 2. 教育長あいさつ

## 3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第 15 条第 2 項の規定による。

## 4. 前回会議録の承認

全員賛成

## 5. 教育長等の報告

今回は特になし

## 6. 議事

### (1) 議案

#### 津山市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について（学校教育課）

概要説明

津山市教育委員会では、学校におけるいじめ等の防止対策を実行的に行うために、特に重大な案件等について、いじめ問題専門委員会を設置しており、ここで実働的な動きをしていただき、学識経験者、弁護士、専門家等の意見をいただきながら、実効的な動きを進めるといふこの専門委員会を設置しております。任期は、平成 29 年 1 月 1 日から 2 年間委嘱するもの。3 名の委員は、前回と変わっておりません。美作大学の渡邊淳一先生。臨床心理士の木浪富美子先生。太陽綜合法律事務所の石田麻衣弁護士にお願いをしている。

全員の挙手により原案通り可決承認

#### 津山文化センター整備検討委員会設置要綱について（文化課）

概要説明

津山文化センターの大規模改修工事について、基本計画、基本設計及び発注方式等の検討を行うにあたり、津山文化センター整備検討委員会を設置するため、要綱を整備するもの。要綱の具体的な内容は、第 1 条（目的及び設置）津山文化センターの大規模改修工事に係る整備事業の基本計画等を検討するため、津山文化センター整備検討委員会を設置する。第 2 条（委員）委員会は委員 6 人をもって組織し、市長及び教育委員会が委嘱又は任命する。学識経験者、関係団体代表者または推薦者、関係行政機関の職員等から委嘱するもの。任期は、任命の日から、目的達成の日まで。第 3 条（任務）(1) 文化センター整備事業に係る基本計画及び基本設計に関する事項。これは、教育委員会に属する事項。(2) 整備事業の契約内容及び発注方式に関する事項。これが、市の所管になる。他、(3) それぞれ必要とする事項。第 4 条（委員長及び副委員長）に関する項目。第 5 条が（会議）ということで、委員長が招集し、その議長になるもの。委員以外の出席を求めることができる。第 6 条（庶務）この委員会の庶務は、文化課において処理する。

全員の挙手により原案通り可決承認

#### 津山文化センター整備検討委員会委員の委嘱及び任命について（文化課）

概要説明

先程の要綱に基づき、委員の委嘱及び任命をお願いするもの。委嘱期間は平成 29 年 1 月 24 日から目的の達成される日まで。中山哲士岡山理科大学准教授。北詰恵一関西大学教授の 2 人が外部委員。松尾生涯学習部長、岡財政部長、原田都市建設部長、小賀総合企画部次長の内部委員の 4 名の合計 6 名の委員の委嘱及び任命をお願いするもの。

全員の挙手により原案通り可決承認

## 平成 29 年度津山市立図書館の休館日について（図書館）

### 概要説明

津山市立図書館の休館日を定める告示。津山市立図書館（本館）は、毎月 1 回の管内整理日、アルネビルの棚卸し、電気点検日、特別管内整理期間及び年始の 1 月 1 日を予定。地区館である加茂町図書館、勝北図書館、久米図書館については、毎週月曜日と月曜日以外の国民の休日の翌日、本館に合わせた管内整理日。本館の電気点検日。各館ごとにある特別管内整理日及び年末年始の 12 月 29 日から 1 月 3 日まで。

全員の挙手により原案通り可決承認

## 津山市城東伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について（歴史まちづくり推進室）

### 概要説明

平成 25 年 2 月 26 日告示の「津山市城東伝統的建造物群保存地区保存計画」について、平成 27 年 12 月 24 日の変更告示以降、新たに伝統的建造物の同意が得られた建造物を特定物件として追加で掲載することにより、保存計画を変更し告示するもの。「津山市城東伝統的建造物群保存地区保存計画」とは、津山市城東伝統的建造物群保存地区保存条例第 3 条に基づき定められた計画。地区の歴史・特性、伝統的建造物のリスト・位置、保存活用等により構成される。特定物件とは、昭和 20 年以前に建築された建造物で、所有者が「伝統的な建造物」として今後保存していくことに同意された物件。この計画に記載することにより、「特定物件」としての修理が可能となる。別表 1 伝統的建造物（建築物リスト）の真ん中の列の 1 番下、「S095 西新町 55」2 階建ての主屋 1、付属棟、平屋建の主屋が 1 の合せて 3 件ある。新規追加案件の写真と平面図を掲載している。屋根が互い違いになった 2 棟の建物があるが、これは 1 棟として扱われているが、構造上は分かれており伝統的な建物としてのカウントは 2 棟。プラス、平面図の丸で囲っているところ上の部分、付属棟になるがきれいな状態でトイレが残っている。付属のトイレも含めたかたちで、保存していきたいということで、表 2 棟と奥 1 棟の合計 3 棟の同意をいただいた。17 ページが全体の位置図ですが、地図の真ん中の大曲から、少し東に行ったところです。

全員の挙手により原案通り可決承認

## (2) 報告

### 津山市議会 12 月議会答弁について（各課）

#### (学校教育部)

##### 概要説明

12 月定例会は、11 月 28 日から 12 月 20 日までの 23 日の会期で行われた。一般質問は、12 月 5 日から 9 日まで、5 日間行われ、22 人の議員の方が質問に立たれた。各部の質問について、説明する。

まず、学校教育部には、11 人の議員から質問があった。1 日目の金田議員、鳥取県中部地震を受けて学校における地震発生時の情報管理に関する質問で、学校における地震発生時、情報管理に課題があるのではないかとこの質問で、まず、「アラートによる情報の各学校への伝達については、一般家庭などと同様に F M 防災ラジオや防災行政無線によって行われている。保護者への連絡については、学校によってはメール等あらかじめ決めた連絡体制によって円滑に対応できたといった意見があったこと。より確実に迅速な情報発信が可能となるよう来年度導入される新しい防災メールサービスの活用を進めていきたいと答弁。2 日目は、3 人の議員から質問があり、特に小椋議員から学力テストに関する目標設定が曖昧であること、なぜ、目標設定を明確にしないのかという質問があり、数値目標の設定について、毎年難易度や内容が変わるため、正答率を固定することは難しいと考えている。個々の調査問題に対する分析や検証を進めるためには、他市との比較による順位目標ではなく、その年度毎の平均正答率である数値目標を設定することが適切であると考えている。したがって、小学校 27 校、中学校 8 校の平均点である津山市の正答率が「岡山県平均を超える」という目標は曖昧な目標ではなく、学級単位や学校単位、市全体の経年変化を見ていくうえでも、より適切であると認識していると答弁。3 日目、3 人の議員から質問があり、美見議員から津山圏域定住自立圏事業の特別支援教育推進センター事業について津山市の特別支援教育の拠点として、平成 25 年 9 月に北小学校に開設したこと、通級による指導の他に教育相談、巡回相談、教職員研修、保護者学習会などを行っていること。本年度は、幼児が 15 名、小学生が 82 名、中学生が 7 名の通級による指導を行っていること。今後は、鏡野町、勝央町、久米南町、美咲町の幼児、児童、生徒を対象に加え、教育的ニーズに応じた通級指導の充実を図るとともに、保護者等からの就学相談や教育相談、教職員の研修など、特別支援教育の拠点施設としての役割を果たすこ

ととしていると答弁。4日目は2人の議員からの質問で、秋久議員からは、平成32年の英語教科導入に向けて体制づくりや研修について質問があり、平成29年度から先進的に小学校3・4年生に年間10時間の外国語活動の導入、小学校5・6年生は、現行の年間時間に加えて15分程度のモジュール学習を導入し、「書くこと」を取り入れた学習を予定している。また、外国語指導助手ALTの配置については、委託業者と派遣契約を3年間とし、指導力の高いALTを継続配置し、授業の質を確保。学校への配置時間は、平成31年度には、3・4年生15時間、5・6年生30時間となるよう平成29年度から段階的に増やしていく予定です。教職員研修については、文科省が実施している英語教育推進リーダー研修へ教員を派遣し、推進リーダーを養成します。また、先行実践や英語を体験的に学ぶ研修等を計画的に増やす予定にしている。また、学校教育研究センター外国語活動部会を教科部会に位置づけアクティブラーニング等、主体的な学びに向けた授業研究等を積極的に行い、教員の授業力の向上につなげていきたいと考えている。最終日5日目は2人の議員から質問があり、中島議員からは、屋外プールを廃止して、屋内プールに集中して授業してはどうかとの質問があり、学校プールの運用については、掃除や消毒の測定、水量の調整など、それぞれの学校で煩雑な作業とともに、相応の時間が必要となります。プールの集約化は、管理面からメリットは大きいと考えております。一方、子どもたちが学校外へ移動しますので、移動手段やその時間の確保等が課題となり、また、移動の際の安全対策などの体制づくりが必要となります。現在、各学校の授業やPTAのプール開放などに支障を来すことのないようプールの老朽化対策を計画的に実施しているところであります。議員のご提案については、今後の課題として認識しておりますので、研究してまいりたいと考えておりますと答弁。

#### (生涯学習部)

##### 概要説明

生涯学習部には5人の議員から質問があった。まず、吉田議員から、帰ってきんちやい若人応援基金事業に関して、質問があり、現在の奨学金返還予定登録者数が11月末現在で11名であること、今後のPRについては、様々な媒体や機会を通じて、また、企業にもお願いしながら、一層の周知に努力することを答弁。次に、津山圏域定住自立圏形成の連携事業として不登校児童生徒の支援について、美見議員と西野議員から質問があった。津山圏域内で不登校の児童生徒への通塾支援を行っているのは鶴山塾のみであるため、平成29年度から、鏡野町・勝央町・久米南町・美咲町に人数に応じた負担金をいただき、4町の不登校児童生徒について、鶴山塾への通塾を受け入れるものであること、通塾生が増大した場合には相談員の充実など必要な支援体制を確保することを答弁している。このほか、中村議員から衆楽園について、津本憲一議員から津山城跡整備事業などについて質問があった。答弁内容についてはP.40からP.42のとおり。

#### (こども保健部)

##### 概要説明

こども保健部について、広谷議員から質問があった。勝北風の子こども園の効果と課題について、保護者の離職に伴い、保育所的利用から幼稚園的利用に変更したケース、またその逆のケースがあったが、いずれも園を変わることなく、継続して利用することができ、認定こども園としての1つの機能を果たしていること。津山市においては、認定こども園の実施が初めてであったため、開設前には、日々の開園時間の相違や、夏休みなどの長期休業などの在園時間の差が子どもたちに与える影響などを心配していたが、日々の園運営や行事のあり方等を工夫することによって子ども達が違和感なく過ごしていることを答弁しています。今後、幼児教育についてどのように進めていくかについての質問は、津山市における就学前教育・保育カリキュラムをまとめ、津山市の育てたい子ども像を明確にし、現在全ての園がこのカリキュラムを保育課程や教育課程を作成する際の参考とし、工夫しながら実践していること。また、今後も、国から示された法律や指針の改定やこのカリキュラムの検証を行いながら、どの子にも隔てない幼児教育・保育を実施し、小学校に繋げていくことを答弁。

#### 平成28年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果について(学校教育課)

##### 概要説明

まず、小学校。種目は全部で8種目。体力合計得点は、それぞれの種目の成績を10点満点で得点化して合計したもの。小学校男子は、8種目中全種目で全国平均を上回っている。女子も8種目中7種目で全国平均を上回っている。小学校男子の県の平均が全国15位、女子が20位。その中で津山市の男子は8種目中7種目、女子は5種目で県平均を上回っている。県の傾向として握力と長座体前屈があげられ

るが、津山市ではここ2年間は握力は、県を上回っている。昨年は、立ち幅跳びで県平均を下まわっていたが、今年度は全国平均を上回って改善傾向にある。津山市としては、上体起こしや長座体前屈といった柔軟性にやや課題が見られるが、いつもこの状態がみられるということではないが強いてあげればということであげている。中学校男子は8種目中6種目、女子は8種目中5種目で全国平均を上回っている。中学校男子の県平均は、全国9位、女子が全国11位と上位にある状況の中での結果であり、全国的にみれば津山市は高い状況にあると考えられる。この学年が小5の時の調査では、反復横跳びや50m走、シャトルランといった俊敏性や持久力を要する種目が優れていたが、中学2年生になると握力や立ち幅跳びといった力強い動きを必要とする種目の結果が小学校5年生の時と比べると上昇している。県の傾向と同様に、津山市でも上体起こしとシャトルランが全国平均よりも低い。特に持久力を有する運動であるシャトルランは課題であり、記録は向上しているが過去3年間全国・県平均ともに下回っている。

### **二宮公民館整備検討委員会委員の委嘱及び解嘱について**

#### 概要説明

二宮公民館と幼稚園との複合施設の建替えを検討しておりますが、その検討委員会委員の1人が変わられます。具体的に言いますと民生児童委員の選出の方が役員の変更があったということで、北山様を解嘱し、後藤様を新しく委嘱をした。設置要綱の内規で、教育長が委嘱することになっており報告する。

## **7. その他**

### **(1) 各課からのお知らせ**

#### **「第25回津山加茂郷フルマラソン全国大会」募集開始について（スポーツ課）**

#### 概要説明

12月20日から募集を開始しており、締め切りは来年の1月31日まで。来年4月16日（日）に開催します。ミニマラソン、フルマラソン合わせて例年通り2,000人の募集。昨年との変更点は、フルマラソンの参加料を1,000円上げて5,000円。

#### **津山市文化連盟文化講演会について（文化課）**

#### 概要説明

毎年、津山市文化連盟が開催しております講演会を小説家の原田マハさんをお迎えして、「私を作った文学とアート」と題して、1月29日（日）リージョンセンターペンタホールで午後2時から開催します。

### **(2) 次回定例会の開催について**

教育委員会会議1月定例会を、平成29年1月26日（木）午後1時30分から開催。  
全員賛成により決定。

### **(3) その他**

## **8. 閉会**

(15:00)